九九四

年八月四

日第3種

HSKNPの法人「文福」ニュース衆衆衆衆

一分でである

NO.277

冒頭の一言

(6)

皆さん、今回の障ちゃんニュースはなんと、「文福事務所引っ越し特大号」です。 何が特大か 知らんけど!!

事務所が五福から呉羽へ引っ越しました♪くれは~ご~え~~。

引っ越しから日が浅いので、私は事務所周辺の様子がまだよく分かりません。引っ越しした感想をスタッフのみんなに聞いてみました。色々と感想があるのでまぁ読んでみて下さい。皆さんも散歩の足を一歩伸ばして、呉羽に来て事務所がどうなったか見に来てください。もしかしたら、コーヒーの一杯ぐらいは出るかもしれません。出なかったら悪しからず、と言ったところで。これから天気も良くなり、桜は終わっても、梨の花があります。障ちゃんニュースを持ちながら、呉羽の町や、いろんなところに皆さんどんどん出かけましょう。

一もくじ一

冒頭の一言 … 1 新事務所の感想 … 2-5

学習会からのお知らせ ··· 6 「ボッチャDEあそぼっちゃ」報告 ··· 7

Penko … 8-9 運営会議報告 … 10 今後の予定 … 11

ありがとうコーナー … 12

新事務所で事業をスタートしました。

前号でもお知らせしましたが、事務所を2月下旬に五福から呉羽に引っ越しをし、3月から新たに事業を開始しました。

そこで、スタッフ数名に新事務所の感想を聞きました。

新事務所

理事長 福田 文恵

文福が開所してから20年が経ちます。

数年前から移転の話が出ていて、良い物件がないかと探していました。

数件程これぞと思う物件がありましたが、暗いやら狭いやらという意見 もあり、見送られました。

今の物件が結構な広さもあり、改装もしやすい物件でしたので決めました。 設立当初は皆さん若かった事もあり、事務所で集まり、呑んで騒いでコンサートもし、色んな人が出入りし、関わってくださいました。

時代とともに事務所の地盤沈下も進み、隙間風も年々入ってくるのが酷くなり、特に事務仕事をしていて冬なんぞは凍えていました。

移転がほぼ決まった時にタイミング良いのか悪いのか分かりませんが、この冬結構な凍結があり、水道管も凍り、トイレも使えず、困っていたところ水道管の氷が解けるとともに2階の水道管から水が出だした途端に1階にある事務所が水浸しになって大変でした。

その時改めて移転が決まっていて良かったと思ってしまいました。

新事務所は多目的トイレの広さも十分取れる感じで使い勝手も良いかな と思っています。

何より隙間風がなく、暖かいというのが1番ではないかと思います。 今後の文福の方向性もありますが、新事務所をどう活用するかを考えてい かなければいけないと思っています。

現在はリフォームした事もあり、どう綺麗に使っていくかという事がス タッフ全員の課題かな?

新しい事務所に移って

中村かおる

新しい事務所に移って、1 番良かったのはおトイレです。前の事務所のおトイレは便座に対して車椅子を正面につけて、よいしょっと半回転して便座に座っていましたが、新しい事務所のおトイレになってからは、便座に対し車椅子を直角につけれるようになり、おトイレをするのがスムーズになって身体的にすごく楽になったので、とても嬉しく思っています。

事務所全体にお日様の日差しが入り明るくなりましたし、小部屋もできた ので、プライバシー的な話しもできるようになりました。

家から事務所までの距離は少し遠くはなりましたが、事務所が移転して良かったと私は思っています。

新事務所の感想

日下 正秀

五福よりもちょっと遠くなったので、気軽に寄るような気持ちが出てこないが、新しい事務所の感想の第一は、床がきれい。ピッカピカ。トイレが多い。なんと 2 倍になった、掃除も 2 倍。皆さんやることが終わったら、机をさっさと片付けちゃうから、広いですなー。越してきたばかりなので、まだまだ慣れません。私がお隣の「吉野家」を制覇するのは、いつのことになるやら。制覇したら、また皆さんにご報告いたします。

粟島 克幸

新しい事務所は温かいのがいいです。前の事務所は底冷えして、下半身が 寒くなってしまい、室内なのに防寒が必要なほどでしたので。あとは広さで しょうか。2 階建てということもあり、余裕をもって物を置けるのはいいで すね。(広すぎて使いきれてないですが)

浦上 孝徳

坂の多い呉羽地区らしい場所に新事務所ができました。普段からよく通る場所だったので、最初は驚きました。広々としていて、移動がしやすいのではないかと思います。

文章を提出してくださった理事長・スタッフの皆さまありがとうございま した。

引っ越しも済み、新しい事務所でスタッフ一同、気持ちを新たに活動していきますので、今後ともご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。



自と緑の建物が目印です。

学習会からのお知らせ

新しい年度になり、はじめての学習会を企画しました。 新型コロナウイルスが収まりつつあり、マスク着用が緩和され、季節性インフルエンザと同じ扱いになると決まりました。

学習会も、一昨年は何もできず、昨年は、映画を観る会を 2 回行いました。今年度は、少しづつではありますが、企画していきたいと思っています。

さて、今回は、まだ、何を観るかは、決まっていませんが、 ニュースの発行が2ヶ月に一度なので、日時と会場だけは、決 めましたので、お知らせしておきます。来てみてのお楽しみと いう事で、参加してください。よろしくお願います。



日 時 5月27日(土)午後1時45分~

場 所 サンフォルテ 304号室にて

参加費 無料





お問い合わせ:河上まで

「ボッチャDEあそぼっちゃ」報告

去る3月18日(土)の午後、富山市障害者福祉プラザで「ボッチャDEあそぼっちゃ」をコロナ対策して行いました。

コロナが流行ってからは外でのイベントが難しくなり、Zoomでテーマを決めて「オンライン飲み会」を行ってきました。

今回は21名の方々が参加されました。

10チームあり、二つのコートに分かれて熱戦が繰り広げられました。

「ボッチャ」自体が初めての方もおられ、ルール説明と練習に時間をかけて行いました。

さて、ボッチャの説明をすると、ヨーロッパで生まれた重度身体障害者のためのパラリンピック正式競技で、カーリングやペタンクに似た競技です。 比較的、子どもからお年寄りまで、年齢や障害の程度に関係なく楽しむことができます。赤ボールと青ボールのチームに分かれて、先攻チームが白いボール(ジャックボール)を投げます。そして白いボールに近くなるように投げていき、白いボールに近い色のボールに点数が入るというルールです。

自分で投げられない方には「ランプス」という白いスロープみたいなものを使って転がしてもらいます。

ボールを強く投げられる方や、ゆっくり投げられる方様々ですが、なかなか思ったように白いボールの近くにいかないのがこのゲームのおもしろいところで、歓声を上げながらにぎやかに進められました。

参加者全員が笑顔でゲームを終え、記念撮影をして解散しました。

3年ぶりに外に出てのイベントを行いましたが、少しずつコロナ前の生活 になりつつあるのかなと思った次第です。







Penko のおひとりさま 珍道中!! (Part62)

昨年の秋から何かを始めたいと思い、富山駅北側のオーバード・ホールの 下にあるカルチャーセンターに月2回通い始めました。

数年前に、電話応対を習いたいと思い、上記の場所でもしもし検定(電話応対技能検定)講座を受講して、その後試験に臨み合格しました。

現在は、「朗読教室」でナレーションをされている女の先生のもとで教わっています。

呼吸法から始まり題材は様々で、歌舞伎や歌の歌詞、小説の一部などを習っていて、今は芥川龍之介の文学の一部を習っています。昔の仮名遣いもあり、とちることもありますが、何とかやっています。声を使って何かできたらいいなと思って通える場所などを調べて選びました。

一人でいるときに声に出して何かを読んでもつまらなくて、まわりの方々 がいる前で声に出して読むのは緊張感があり、張り合いが出ます。

障碍者部会の時に、たまに新聞記事などを声に出して読み上げることがあるおかげで、すごく役に立っています。

先生は受講者の方それぞれに感情・声のトーン・表現などをアドバイスさ

れ、否定的なことは言われません。普段褒められることがあまりなく、先生から褒められた時は「これでいいのかな」と素直になれないこともあります。

1時間の教室ですが、あっという間に過ぎてしまいます。普段読まないものとかも題材に出されるのでとても新鮮です。

朗読教室は隔週の金・土曜日で月2回土曜日の午後に通っています。土曜日に出られないときは金曜日に行くこともあります。

その教室はとても人気があるらしく、3月から時間を増やされました。 今後はなかなか難しいですが、仕事にできたらと思っています。

読み聞かせもやりたいと思っているのですが、自分に見合ったところが 中々みつかりません。

小さいときにいた施設で言葉を出せない人たちにマンガなどを読んであげたり、姪っ子や甥っ子が小さかった時に絵本や紙芝居を読み聞かせしていました。最近まで友達が小学校とかで読み聞かせをしていたという話を聞いてうらやましく思いました。

視覚に障害がある方のための音訳ボランティアも考えようかなと…。

「朗読教室」を申し込もうと久しぶりにセンターに行ってみたら、スタッフの方々が覚えていてくれて、こっちがびっくりするほど大歓迎されました。 次はどんな題材になるのか楽しみです。







運営会議報告 3月14日(火)現在

● 学習会

「障害者はどう生きてきたか?」の冊子を新しいアルバイトやザ・カイジョ受講者に無料配布する。

● 障碍者部会

北海道にある「あすなろ福祉会」のグループホームの入所者に対して不妊処置を行なっていた件で、厚労省に要望書と「あすなろ福祉会」宛てに抗議文を郵送する。

0 さんの銭湯入浴拒否の件で、部会として 0 さんと協力して取り組んでいく。

- 介護・介護人派遣事業部 県がオンラインで行なっている虐待防止法と苦情処理の研修を受ける。
- レクリエーション部

3月18日にボッチャを障害福祉プラザで行う。

4月15日にオンライン飲み会を行う。

テーマ「年度初めの意気込み」「コロナ社会を振り返って」のどちらかを話す。

● 障ちゃんニュース発行部

事務所移転前は、中央郵便局で発送を行なっていたが、移転後は呉羽郵便局でできるように手続きを行なっている。

- まっち発行部
 - 4月30日発行予定。
- 文福食堂について

コロナ禍で中止していましたが、人手が足りないこともあり、文福食堂を やらない事になりました。今までの残金をどうするかをみんなで考えた結果、 5月頃に梨の花見を企画する資金に充てる事にしました。

今まで文福食堂に関わって頂いた方、ありがとうございました。 次回運営会議は、4月18日(火)

文責:福田



◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせ を載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越 し頂ければと思います。よろしくお願いします。

◎連続学習会

日 時 5月27日(土) 午後1時45分~

場 所 サンフォルテ 304号室にて

参加費 無料

TEL 076-460-0390

担当 河上さん (火・木 12:00から15:00)

◎第21回 文福総会

日 時 6月10日(土)10:00~16:00

場 所 サンフォルテ 308号室

14:00から記念講演を予定しています。

テーマ「今も続く差別に立ち向かおう!!」

富山福祉短期大学 国際観光学科 教授 鷹西 恒氏

お問い合わせ先 NPO法人文福

TEL 076-460-0390





ありがとうコーナー

今後もよろしくお願いします。

さて、もう5月ですね。一年で最も過ごしやすい季節です。それにしても、今年は、桜の花も咲くのが早くて4月の初め頃には散ってしまいましたね。

それと3月半ばからマスク着用が個人の判断 に任せられましたが、ほとんどの人はマスクを 付けています。3年間の習慣は凄いですね。外 せないのは、やはり、コロナが完全に消滅した わけではないからでしょうね。

それに加えて、5月からコロナが季節性インフルエンザと同じ扱いになると言っています。本当にそれで良いのか、心配ですが、皆さんはどう思われますか?

また、昨年からあらとあらゆるものが値上げしていて、家計が苦しくなってきています。いつになったら止まるのでしょうか?

一旦上がったものは、滅多に値下げはしませんよね。これから、どうなっていくことやら、先が思いやられますよね。

(アパッチ)

いただきもの

株式会社 栄工社さま

発行人:北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉312

ぶんぷく

编集人:特定非営利活動法人 文福

〒930-0138 富山市呉羽町 7276 番地 3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: http://bunpuku.org/

TEL/FAX(076)460-0390

定 価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。